

住職の写真日記より 【7月】

これまで1月と8月は、ゆかり通信をお休みしていましたが、今年から8月も発行することにしました。お盆参りだけの檀家さんにも見ていただいて、もっとゆかり通信を知ってもらうためです。7月は、千正寺への団体参拝が2か寺も。ありがたいご縁でした。



2日 団体参拝その1
洞爺湖町・皇恩寺ご一行。
おつとめの後、千正寺の
沿革をお話しました。



4日 3年生とのお別れ
高校野球支部予選決勝を観
戦。サヨナラ負けで3年生
は最後の試合に。皆、号泣



10日 オーストラリアから
1カ月間ホームステイするこ
とになったジョナサン君18
歳。とても礼儀正しい子です。



11日 研修会で静内へ
240名参加。有意義な研
修会でした。千正寺からは
山田さん、石田さんが参加。



12日 団体参拝その2
小樽別院ご一行が来寺。こ
の後、登別温泉で一泊した
そうです。いいですね。



23日 札幌で結婚祝賀会
親戚寺院の若さん34歳で
す。500名近い出席。祝
賀会は4時間。長かった～。



25日 保養家族と夕食
福島保養、3家族と歓送迎
会兼ねての手巻き寿司パー
ティ。1家族は翌日で終了。



26日 賑やかでした
道内の各地のお寺で生活し
た10家族約30名が保養
終了。千正寺で解散式。



私のお気に入り その1
15年使っているジッポライ
ター。一度紛失した時はあせ
りましたが、娘が発見。感謝

坊守の独り言

「蛇口からお水が飲めて嬉
しいです」

今年もこんな会話から始ま
りました。

震災後、夏休みを利用して ↑今年も来たよ～と子供たち
福島家族が千正寺に保養に来られます。

「外で遊ぶ、お水を飲む、地元産の野菜を食
べる」こんな当たり前のことが「ありがたい
」と感じる生活が福島ママ達にはあります
。子どもが安全に健康に育ってほしい。誰も
が願うこと。そのことに微力ですがお手伝い
出来ることを誇りに思います。

今年も福島から4家族13名が千正寺で過
ごします。門信徒会をはじめ婦人会、ボーイ
スカウト、サークルのママ達が毎回お手伝い
してくれる姿をみて「北海道に来ると一人じ
ゃないと思えます。」と涙ながらに話してく
れます。「子どもの健康を守る」当たり前の
ことをこれからも続けて行きます。

